

第5回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和元年11月26日（火）13:30～

場所：勤労者福祉センター5階会議室

<議事：岡山市地域公共交通網形成計画について>

【資料1】岡山市地域公共交通網形成計画の全体像

【資料2】岡山市地域公共交通網形成計画のポイント

【資料3】施策の実現に向けた課題

【参考1】岡山市地域公共交通網形成計画・たたき台

【参考2】これからの地域公共交通の方向性について（第2回協議会資料）

	意見	回答
連合 町内会	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって公共交通網の維持が大切である。路線バスの衰退を考えると、対策は待たないというは私も同意見である。まず出来ることから前向きに建設的な話し合いをしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の移手段の確保は最も重要な課題であり、路線の維持に向けて、関係者と連携しながら、路線再編等に取り組んでまいりたい。
障害者 団体 連合会	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の運賃割引は、バス事業者の負担で実施されており、収支が厳しい状況になると、制度がなくなるのではないかと不安であったが、市からの支援により、制度が継続するのでありがたい。また、利用者の増加につながると思う。 高齢者・障害者割引の恩恵を多くの方が受けるためには、路線の維持が大前提である。市と事業者、市民・利用者が協働し、3者とも当事者として取り組んでもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者の経営の安定化は重要であると市も認識しており、路線が今後も維持されるように検討を進めていきたい。
岡山 電気 軌道	<ul style="list-style-type: none"> 上位計画の総合交通計画を踏まえて、公共交通を軸に交通ネットワークを形成していくことを明示した方がよい。 岡山市はハブ&スポークの中心であり、路線再編などでは、近隣市町への影響に配慮すべきである。 都心部の運賃は、政令市の中でも極めて安くなっている。深刻な運転手不足は、低運賃での過当競争による賃金の低下が原因であり、これを改善し、夢のある労働環境をつくる必要がある。 例えば、広島市と同じ180円にすれば、岡山市内のほとんどが均一運賃でカバー出来る。「歩いて楽しい」中心部にするためにも、近距離は歩いていただくようにしなければ活性化にならない。高齢者・障害者の方々へは大幅な割引で乗りやすくするべき。 岡南でのスムーズな乗り継ぎは大変重要であるが、速達性は犠牲にできないため、岡電・両備で研究している。一つの対策として、運転手が乗り継ぎ拠点で入れ替わることが可能とならないか、国に提案するなど、是非検討してもらいたい。 マイカーとの共生を図るため、1人乗りのマイカーに対して、流入規制等を検討してもらいたい。 西大寺方面の渋滞が深刻であり、東山でのバスと路面電車のシームレスな乗り継ぎについて検討してもらいたい。 高齢者等の運賃割引は重要であるが、さらに通学定期の無料化まで踏み込めば先進国と肩を並べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> いただいたご意見や提案を参考にしながら、計画を取りまとめていきたい。

第5回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和元年11月26日（火）13:30～

場所：勤労者福祉センター5階会議室

<p>岡山 電気 軌道 (つづき)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市では、再編の効果を年間約1億円と見込んでいるが、計算根拠に問題があり、利用者の減少を加味しない最大の効果として試算をしても約3千万円にしかならないので、計画への記載はしない方がよいのではないかと。 6方面の再編はなんとか実現したいと思い、色々と分析をしているところであり、市から提案のあった岡山駅西口の循環線の運行について準備を進めている。今後できることからやっていきたい。 持続可能な経営形態として交通連合も必要と考えており、将来に向けて築いていきたい。 	
<p>下津井 電鉄</p>	<ul style="list-style-type: none"> 赤字路線をどう維持していくかが重要であるが、運転手不足が深刻化しており大変な状況である。 高齢者等の運賃割引については、路線再編とあわせて実施するとあるが、両者は別次元の話であり、切り離して考えるべきである。 企業は株主や乗客に対して責任を持っている。路線再編がうまくいかない時は、市としてどうするのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 路線再編や運賃割引などによる経営の安定化は、運転手不足への対応につながるものと考えている。 高齢者等の割引を実施するにあたっては、路線が維持されることが前提であるため、路線再編とセットで検討することが必要。

2. 今後の進め方

年度内の計画策定に向けて、各委員の意見を参考にしながら、引き続き取りまとめを進める。

